

平成23年度

当 初 予 算 の 概 要

一 般 会 計
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計
介 護 保 険 特 別 会 計
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計

中 川 町



目 次

I	平成23年度当初予算の概要		2
II	一般会計当初予算の概要		4
III	一般会計歳入予算規模		5
IV	一般会計歳出予算規模		7
V	特別会計当初予算の概要		10
VI	参 考 資 料 等 (主な財政指標・用語解説)		11
VII	主 な 事 業 と 内 容		13
	(「VII主な事業と内容」の資料)		21



I 平成23年度当初予算の概要

〈予算編成の基本姿勢〉

国・地方の財政の情勢は、依然として厳しく、ここ数年の状況は目まぐるしく変化しています。先には、世界規模の金融危機に直面し、日本経済が危機的な状況に陥ったことから、国においては数度にわたる大型の補正予算が組まれ、地方単独事業や国庫補助事業の地方負担額に対しても大幅な軽減措置がとられてきたところです。

また、平成21年度予算と引続く平成22年度予算では、地方交付税の微増が実現しましたが、平成23年度の地方財政計画においては、地方交付税総額を対前年度比で4,799億円増の17兆3,734億円の2.8%の増となっているものの、臨時財政対策債を加えた実質的な地方交付税は23兆5,327億円で4.3%の減となっており、平成23年度以降の地方財政は一時的な小康状態から一転し、楽観を許さない財政環境になっております。

本町の平成23年度の予算編成にあたりましては、第5次中川町総合計画を着実に実行するため、従来と同様に厳しい財政環境の中で、多様な行政ニーズに対して最小の経費で効果が現れるよう事業評価を考察し、これまで同様に事業実施の合理化と効率化に努め予算編成を行いました。

〈会計別予算規模〉

(単位:千円, %)

会 計	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
1 一 般 会 計	3,382,000	77.1	3,171,000	77.1	211,000	6.7
2 特 別 会 計	1,004,621	22.9	939,748	22.9	64,873	6.9
(1) 国民健康保険特別会計	247,322	5.6	252,251	6.1	△ 4,929	△ 2.0
(2) 介護保険特別会計	172,513	3.9	169,049	4.1	3,464	2.0
(3) 後期高齢者医療特別会計	26,577	0.6	24,332	0.6	2,245	9.2
(4) 老人保健特別会計	0	0.0	168	0.0	△ 168	△ 100.0
(5) 簡易水道特別会計	433,205	9.9	382,989	9.3	50,216	13.1
(6) 農業集落排水事業特別会計	125,004	2.8	110,959	2.7	14,045	12.7
合 計	4,386,621	100.0	4,110,748	100.0	275,873	6.7

平成23年度の予算につきましては、一般会計と特別会計(公営企業会計を含む。)の総額は、43億8,662万円で、平成22年度予算の総額41億1,075万円と比較しますと、2億7,587万円(6.7%)の増となります。一般会計につきましては、総額33億8,200万円で、平成22年度予算と比較しますと、2億1,100万円(6.7%)の増となり、特別会計を含む総額では昨年に引き続きプラス予算となりました。

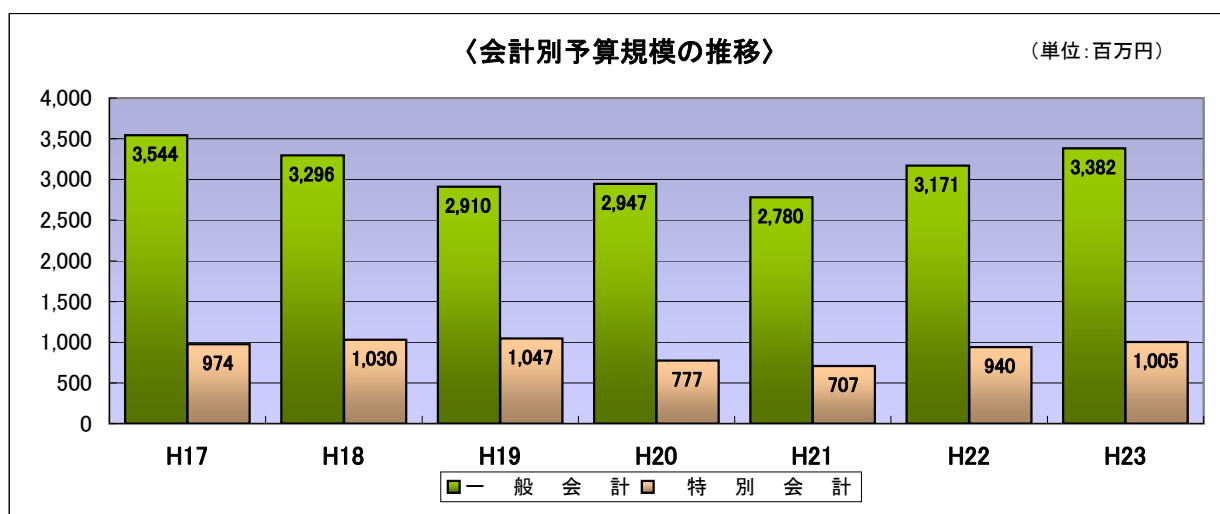
〈会計別予算規模の推移〉

(単位:千円, %)

会 計	平成17年度			平成18年度			平成19年度		
	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比
1 一 般 会 計	3,544,181	78.4	0.4	3,296,156	76.2	△ 7.0	2,910,465	73.5	△ 11.7
2 特 別 会 計	974,258	21.6	11.8	1,029,558	23.8	5.7	1,046,773	26.5	1.7
(1) 国民健康保険特別会計	229,225	5.1	9.0	234,668	5.4	2.4	284,297	7.2	21.1
(2) 介護保険特別会計	196,461	4.3	0.9	182,261	4.2	△ 7.2	169,372	4.3	△ 7.1
(3) 後期高齢者医療特別会計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(4) 老人保健特別会計	209,231	4.6	△ 2.8	217,674	5.0	4.0	219,258	5.5	0.7
(5) 簡易水道特別会計	168,747	3.7	△ 1.4	147,852	3.4	△ 12.4	98,971	2.5	△ 33.1
(6) 農業集落排水事業特別会計	170,594	3.8	112.7	247,103	5.7	44.8	274,875	6.9	11.2
合 計	4,518,439	100.0	2.6	4,325,714	100.0	△ 4.3	3,957,238	100.0	△ 8.5

(単位:千円, %)

会 計	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比
1 一 般 会 計	2,947,000	79.1	1.3	2,780,000	79.7	△ 5.7	3,171,000	77.1	14.1
2 特 別 会 計	776,563	20.9	△ 25.8	706,624	20.3	△ 9.0	939,748	22.9	33.0
(1) 国民健康保険特別会計	313,943	8.4	10.4	276,922	7.9	△ 11.8	252,251	6.1	△ 8.9
(2) 介護保険特別会計	168,018	4.5	△ 0.8	172,389	4.9	2.6	169,049	4.1	△ 1.9
(3) 後期高齢者医療特別会計	21,881	—	皆増	23,246	0.7	6.2	24,332	0.6	4.7
(4) 老人保健特別会計	27,195	0.7	△ 87.6	245	0.0	△ 99.1	168	0.0	△ 31.4
(5) 簡易水道特別会計	91,511	2.5	△ 7.5	110,575	3.2	20.8	382,989	9.3	246.4
(6) 農業集落排水事業特別会計	154,015	4.1	△ 44.0	123,247	3.5	△ 20.0	110,959	2.7	△ 10.0
合 計	3,723,563	100.0	△ 5.9	3,486,624	100.0	△ 6.4	4,110,748	100.0	17.9



Ⅱ 一般会計当初予算の概要

① 収支不足に対する財源対策

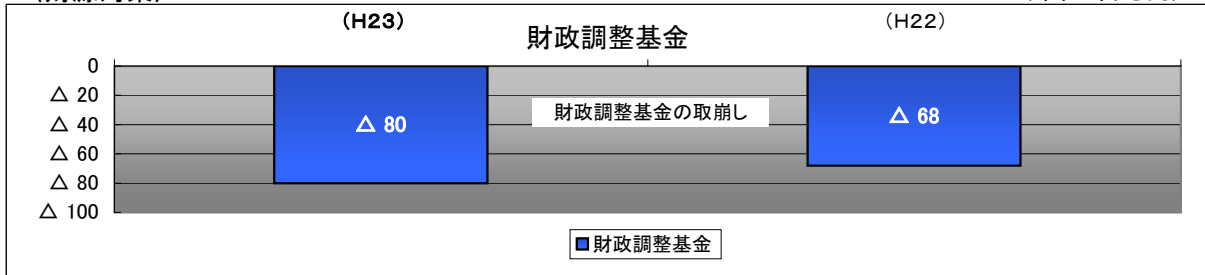
歳入の不足を補うため、基金繰入金として、財政調整基金から8,000万円を繰り入れ、収支の均衡を図っています。

〈基金の活用〉

● 財政調整基金 8,000万円

〈財源対策〉

(単位:百万円)



(単位:千円, %)

財 源 対 策 の 内 容	平成23年度	平成22年度	増減比較
基 金 の 活 用	80,000	68,000	12,000
財 政 調 整 基 金	80,000	68,000	12,000
そ の 他 の 基 金	0	0	0

② 町債(借金)・基金の状況

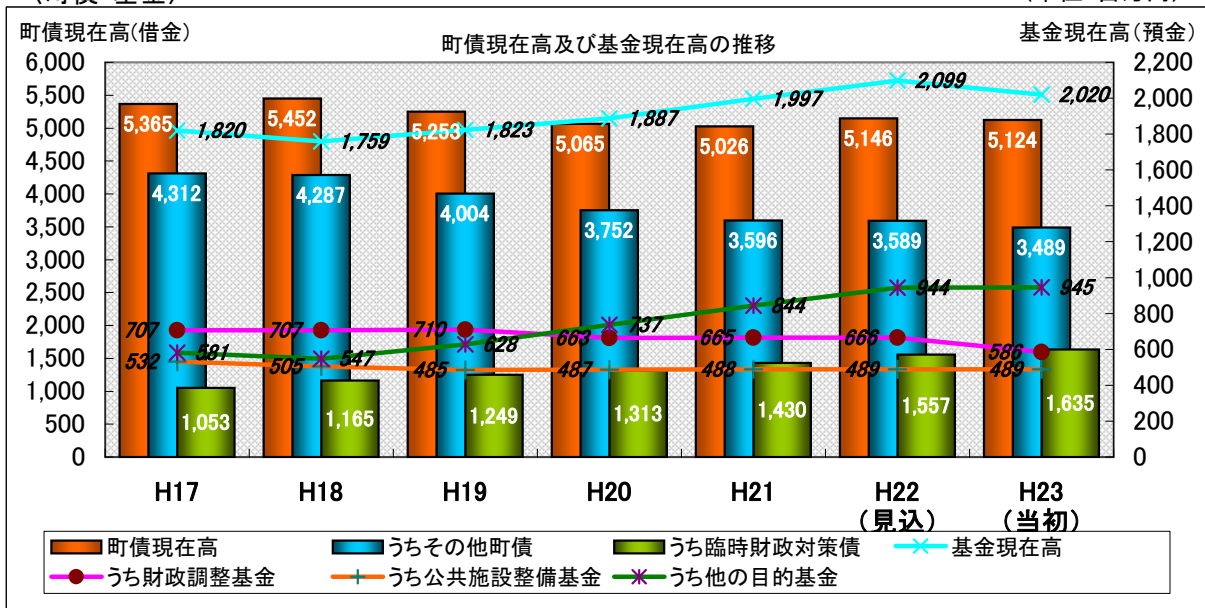
一般会計における町債現在高は、実質的には地方交付税を地方債に振替えている臨時財政対策債の残高が増加しているものの、過去に実施した施設整備による町債の完済、ここ数年の投資的経費の見直し等により建設地方債は着実に減少し、平成23年度の新規町債発行額は、町債元金償還額以下に抑制しており、平成23年度末現在高見込額は、51億2,434万円で、前年度末現在高見込額を2,117万円減少する見込みです。

また、基金現在高は、平成18年度の重点施策の財源対策のため公共施設整備基金を取り崩した以降は増加傾向で推移しています。

町債及び各基金の年度末現在高見込額は以下のとおりとなっています。

〈町債・基金〉

(単位:百万円)



Ⅲ 一般会計歳入予算規模

一般会計の歳入予算額は、33億8,200万円で、前年度と比べ2億1,100万円の増となっています。

款別の予算額は、以下のとおりとなっています。

(単位:千円, %)

区 分		平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
自主財源	町 税	169,872	5.0	162,740	5.1	7,132	4.4
	分担金及び負担金	1,769	0.1	2,130	0.1	△ 361	△ 16.9
	使用料及び手数料	81,005	2.4	81,828	2.6	△ 823	△ 1.0
	財産収入	25,351	0.7	27,517	0.9	△ 2,166	△ 7.9
	寄 附 金	301	0.0	301	0.0	0	0.0
	繰 入 金	80,000	2.4	68,000	2.1	12,000	17.6
	繰 越 金	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
	諸 収 入	202,203	6.0	169,610	5.3	32,593	19.2
依存財源	地方譲与税	62,900	1.9	64,000	2.0	△ 1,100	△ 1.7
	利子割交付金	600	0.0	900	0.0	△ 300	△ 33.3
	配当割交付金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	地方消費税交付金	20,000	0.6	18,000	0.6	2,000	11.1
	自動車取得税交付金	11,000	0.3	12,000	0.4	△ 1,000	△ 8.3
	地方特例交付金	5,000	0.1	4,000	0.1	1,000	25.0
	地方交付税	1,740,000	51.4	1,697,000	53.5	43,000	2.5
	交通安全対策特別交付金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
	国庫支出金	369,989	10.9	274,346	8.7	95,643	34.9
	道支出金	117,389	3.5	113,607	3.6	3,782	3.3
	町 債	491,600	14.5	472,000	14.9	19,600	4.2
合 計		3,382,000	100.0	3,171,000	100.0	211,000	6.7

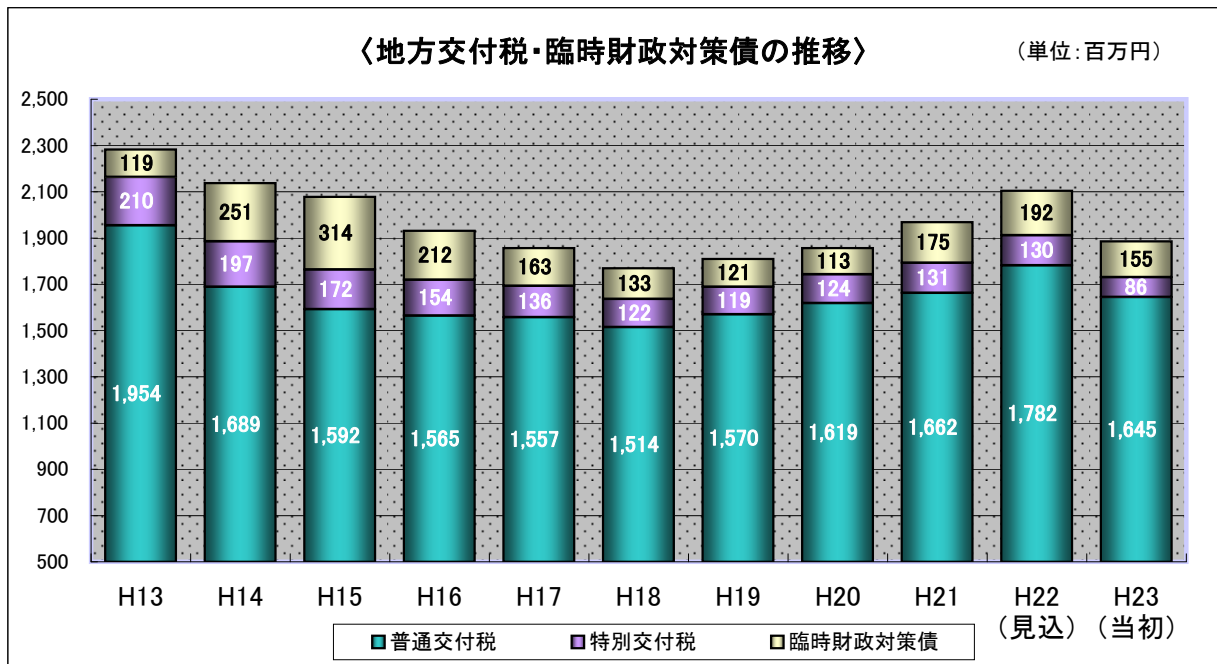
- 町税は、景気対策や国の大型公共事業などの影響により、前年度と比べ713万円(4.4%)増の1億6,987万円を見込んでおります。

- 地方譲与税・各種交付金は、地方財政計画の増減率を参考に、前年度と比べ40万円(0.4%)減の9,452万円を見込んでおります。

※(地方譲与税・各種交付金)

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金

- 地方交付税は、地方財政計画を参考に、前年度に比べ、4,300万円(2.5%)増の17億4,000万円を見込んでおります。



- 使用料及び手数料は、8,101万円で前年度に比べ、82万円(1.0%)の減となっています。これは、家畜伝染病検査手数料の減などによるものです。
- 国庫支出金は、3億6,999万円の前年度に比べ、9,564万円(34.9%)の増となっています。これは、公共土木施設災害復旧事業、道路新設改良事業の増などによるものです。
- 財産収入は、2,535万円の前年度に比べ、217万円(7.9%)の減となっています。これは、基金運用収入の減などによるものです。
- 繰入金は、8,000万円の前年度に比べ、1,200万円(17.6%)の増となっています。
- 町債は、4億9,160万円の前年度に比べ、1,960万円(4.2%)の増となっています。これは、公共土木施設などの災害復旧事業、道路新設改良事業の増などによるものです。

IV 一般会計歳出予算規模

一般会計の歳出予算額は、33億8,200万円で、前年度と比べ2億1,100万円の増となっています。款別の予算額は、以下のとおりとなっています。

〈1 歳出款別予算額〉

(単位:千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
1 議会費	34,998	1.0	25,943	0.8	9,055	34.9
2 総務費	153,557	4.5	182,269	5.7	△ 28,712	△ 15.8
3 民生費	303,079	9.0	294,030	9.3	9,049	3.1
4 衛生費	336,594	10.0	424,019	13.4	△ 87,425	△ 20.6
5 労働費	15,325	0.5	15,360	0.5	△ 35	△ 0.2
6 農林水産業費	382,557	11.3	353,599	11.2	28,958	8.2
7 商工費	144,621	4.3	156,351	4.9	△ 11,730	△ 7.5
8 土木費	565,644	16.7	411,327	13.0	154,317	37.5
9 消防費	134,608	4.0	144,861	4.6	△ 10,253	△ 7.1
10 教育費	152,810	4.5	133,787	4.2	19,023	14.2
11 災害復旧費	132,473	3.9	1	0.0	132,472	13,247,200.0
12 公債費	602,116	17.8	610,115	19.2	△ 7,999	△ 1.3
13 給与費	420,618	12.4	416,338	13.1	4,280	1.0
14 予備費	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
合 計	3,382,000	100.0	3,171,000	100.0	211,000	6.7

- 議会費は、3,500万円で前年度に比べ、906万円(34.9%)の増となっています。これは、議員年金廃止に伴う議員共済費負担金の増によるものです。
- 総務費は、1億5,356万円で前年度に比べ、2,871万円(15.8%)の減となっています。これは、前年度実施の町有バス購入、総合行政情報システム更新の減などによるものです。
- 民生費は、3億308万円で前年度に比べ、905万円(3.1%)の増となっています。これは、子ども手当の増などによるものです。
- 衛生費は、3億3,659万円で前年度に比べ、8,743万円(20.6%)の減となっています。これは、前年度実施の歯科診療所新築の減などによるものです。
- 農林水産業費は、3億8,256万円で前年度に比べ、2,896万円(8.2%)の増となっています。これは、畜産基盤総合整備事業、国府地区道営ため池等整備事業負担金の増などによるものです。

- 商工費は、1億4,462万円で前年度に比べ、1,173万円(7.5%)の減となっています。
これは、企業振興促進事業補助の減などによるものです。
- 土木費は、5億6,564万円で前年度に比べ、1億5,432万円(37.5%)の増となっています。
これは、道路新設改良事業、小型ロータリー除雪車購入、公営住宅改修、民間賃貸住宅建設支援補助の増などによるものです。
- 消防費は、1億3,461万円で前年度に比べ、1,025万円(7.1%)の減となっています。
これは、上川北部消防事務組合負担金(前年度実施の防火水槽解体新設、緊急通報システムセンター装置更新の減)の減などによるものです。
- 教育費は、1億5,281万円で前年度に比べ、1,902万円(14.2%)の増となっています。
これは、共和小中学校屋内体育館解体の増などによるものです。
- 公債費は、6億212万円で前年度に比べ、800万円(1.3%)の減となっています。
これは、町債の元利償還金の減によるものです。
- 給与費は、4億2,062万円で前年度に比べ、428万円(1.0%)の増となっています。
これは、一般職退職手当負担金、特別職の給料等の増などによるものです。

〈2 歳出性質別予算額〉

(単位:千円, %)

区 分	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
人件費	475,352	14.1	461,825	14.6	13,527	2.9
物件費	465,184	13.8	412,047	13.0	53,137	12.9
維持補修費	59,626	1.8	43,395	1.4	16,231	37.4
扶助費	36,025	1.1	29,338	0.9	6,687	22.8
補助費等	466,504	13.8	473,059	14.9	△ 6,555	△ 1.4
公債費	602,116	17.8	610,115	19.2	△ 7,999	△ 1.3
積立金	1,109	0.0	5,520	0.2	△ 4,411	△ 79.9
投資及び出資金・貸付金	168,343	5.0	148,342	4.7	20,001	13.5
繰出金	335,567	9.9	326,069	10.3	9,498	2.9
普通建設事業費	636,701	18.8	658,289	20.8	△ 21,588	△ 3.3
(補助事業)	456,206	13.5	385,320	12.2	70,886	18.4
(単独事業)	180,495	5.3	272,969	8.6	△ 92,474	△ 33.9
災害復旧事業費	132,473	3.9	1	0.0	132,472	13,247,200.0
(補助事業)	132,473	3.9	0	0.0	132,473	—
(単独事業)	0	0.0	1	0.0	△ 1	△ 100.0
予備費	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
合 計	3,382,000	100.0	3,171,000	100.0	211,000	6.7

-
- 人件費は、4億7,535万円で前年度に比べ、1,353万円(2.9%)の増となっています。
これは、議員年金廃止に伴う議員共済費負担金の増などによるものです。
 - 物件費は、4億6,518万円で前年度に比べ、5,314万円(12.9%)の増となっています。
これは、燃料単価の高騰、OA関連システム導入経費、地域情報通信施設運用開始、統一地方選挙関連経費、子宮頸ガンワクチン等予防接種の拡充、エゾシカ対策の拡充、地域観光資源活用・魅力創出事業、パークゴルフ場管理備品購入の増などによるものです。
 - 補助費等は、4億6,650万円で前年度に比べ、656万円(1.4%)の減となっています。
これは、起業化チャレンジ事業補助、上川北部消防事務組合負担金の減などによるものです。
 - 積立金は、111万円で前年度に比べ、441万円(79.9%)の減となっています。
これは、各基金保有額は増となる見込みであるものの、預金利息利率が大きく低下したことによるものです。
 - 投資及び出資金・貸付金は、1億6,834万円で前年度に比べ、2,000万円(13.5%)の増となっています。
これは、中小企業融資貸付制度枠の拡充による預託金の増によるものです。
 - 繰出金は、3億3,557万円で前年度に比べ、950万円(2.9%)の増となっています。
これは、中川簡水施設の基幹・増補改良事業の事業量増に伴う簡易水道事業特別会計繰出金の増によるものです。
 - 普通建設事業費は、6億3,670万円で前年度に比べ、2,159万円(3.3%)の減となっています。
これは、道路新設改良は増となっているものの、昨年度実施の特別養護老人ホーム一心苑改修、歯科診療所新築の減などによるものです。
 - 災害復旧事業費は、1億3,247万円で前年度に比べ、1億3,247万円(13,247,200.0%)の増となっています。
これは、昨年8月の局地的集中豪雨によって被災した公共土木施設、農業施設の災害復旧事業の増によるものです。
-

V 特別会計当初予算の概要

〈会計別予算規模〉

(単位:千円, %)

会 計	平成23年度		平成22年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
(1) 国民健康保険特別会計	247,322	24.6	252,251	26.8	△ 4,929	△ 2.0
(2) 介護保険特別会計	172,513	17.2	169,049	18.0	3,464	2.0
(3) 後期高齢者医療特別会計	26,577	2.6	24,332	2.6	2,245	9.2
(4) 老人保健特別会計	0	0.0	168	0.0	△ 168	△ 100.0
(5) 簡易水道特別会計	433,205	43.1	382,989	40.8	50,216	13.1
(6) 農業集落排水事業特別会計	125,004	12.4	110,959	11.8	14,045	12.7
合 計	1,004,621	100.0	939,748	100.0	64,873	6.9

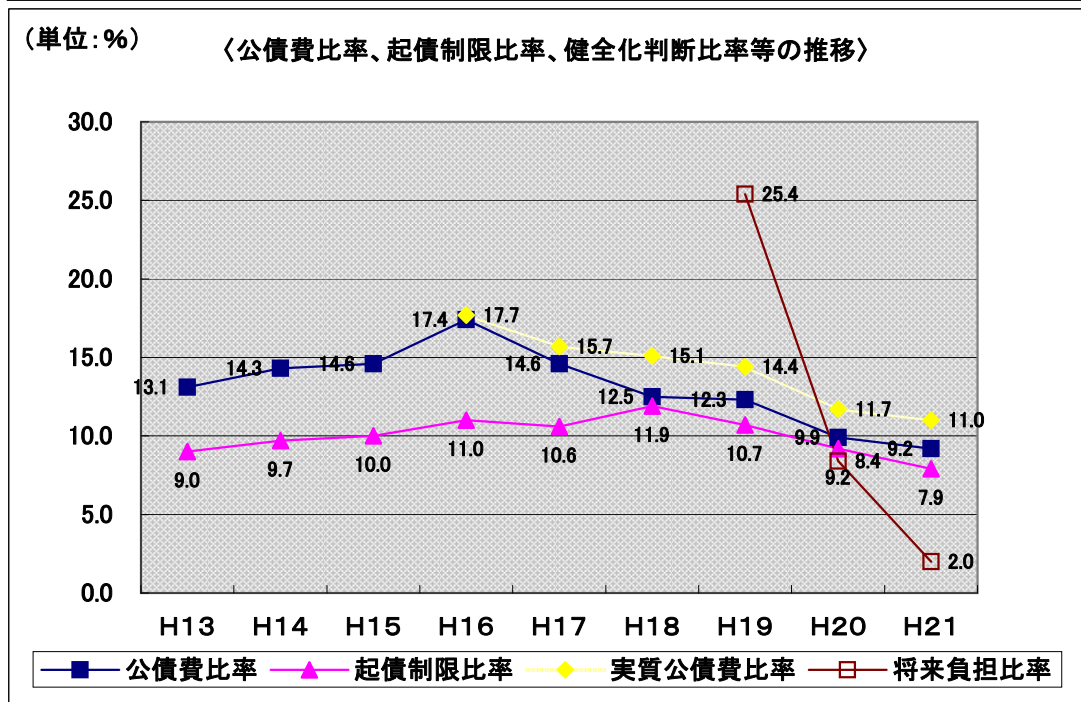
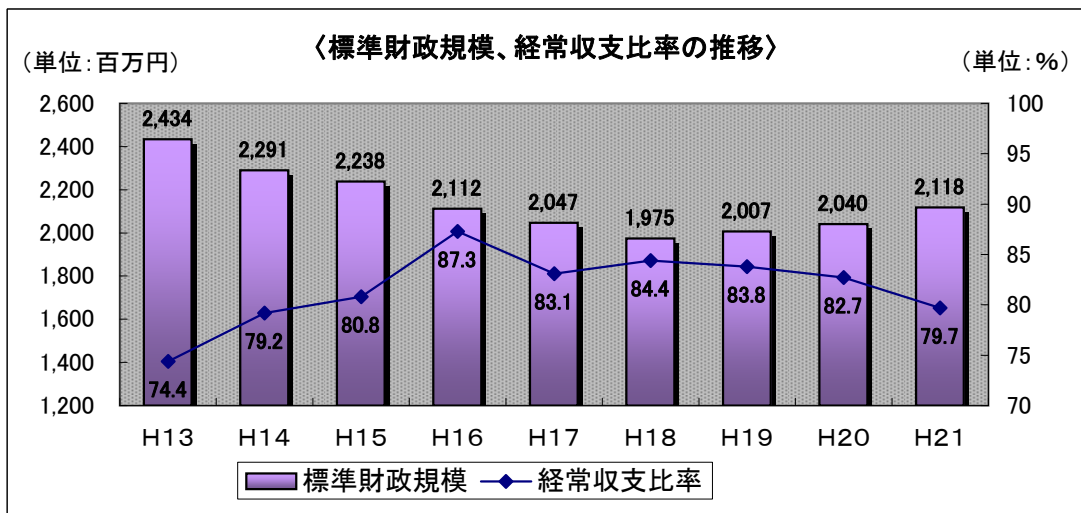
- 国民健康保険特別会計は、2億4,732万円で前年度に比べ、493万円、2.0%の減となっています。
これは、共同事業拠出金(高額医療費)の減などによるものです。
- 介護保険特別会計は1億7,251万円で前年度に比べ、346万円、2.0%の増となっています。
これは、保険給付費の増などによるものです。
- 後期高齢者医療特別会計は2,658万円で前年度に比べ、225万円、9.2%の増となっています。
これは、広域連合納付金の増などによるものです。
- 老人保健特別会計は、法令により平成23年度以降の特別会計設置義務がなくなるため、特別会計を廃止します。
- 簡易水道特別会計は4億3,321万円で前年度に比べ、5,022万円、13.1%の増となっています。
これは、平成22年度から新規着手した中川簡水施設の基幹・増補改良事業の増などによるものです。
- 農業集落排水事業特別会計は1億2,500万円で前年度に比べ、1,405万円、12.7%の増となっています。
これは、資源循環統合補助機能強化事業の増などによるものです。

VI 参 考 資 料

〈主な財政指標の状況〉

区 分	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
経常収支比率	74.4	79.2	80.8	87.3	83.1	84.4	83.8	82.7	79.7
公債費比率	13.1	14.3	14.6	17.4	14.6	12.5	12.3	9.9	9.2
起債制限比率	9.0	9.7	10.0	11.0	10.6	11.9	10.7	9.2	7.9
実質公債費比率(単年度)				17.7	15.7	15.1	14.4	11.7	11.0
将来負担比率							25.4	8.4	2.0
標準財政規模(百万円)	2,434	2,291	2,238	2,112	2,047	1,975	2,007	2,040	2,118
財政力指数	0.120	0.129	0.138	0.145	0.146	0.149	0.146	0.143	0.143

※ 平成21年度における実質公債費比率の3カ年平均値は12.3%です。



〈用語解説〉

語 句	解 説
一般会計	福祉、教育、道路・産業など、市政の基本的な事業に関する会計のこと。特別会計、企業会計以外の事業はすべて一般会計に含まれる。
特別会計	特定の事業を特定の歳入でもって実施するための会計の総称のこと。 国民健康保険事業や介護保険事業、簡易水道事業といった会計で構成している。本町では5会計ある。
基金	特定の目的のために資金を積み立てるための基金(積立基金)と、特定の目的のために定額の資金を運用する基金(定額運用基金)がある。 本町の場合、積立基金としては、財政調整基金、財源対策債償還基金、公共施設整備基金などがある。定額運用基金としては、地域福祉基金、中山間ふるさと水と土保全基金などがある。
町債	町が資金調達のために一会計年度を超えて返済する債務のことで、地方債を起こすことを起債という。ちなみに、国が起こすのを国債、地方が起こすのを地方債と分けているが、町が起こすので町債とも呼ぶ。
町債現在高	地方公共団体が資金調達するための町債の借入金残高
債務負担行為	歳出予算の金額、継続費の総額又は繰越明許費の金額に含まれているものを除く、予算に定められた将来にわたる地方公共団体の債務を負担する行為のこと。
地方交付税	地方自治体間の財源の不均衡を調整し、すべての自治体が一定の行政水準を維持できるよう財源を保障するため、国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税)の一定割合を国から地方に交付するもので、国庫補助金などと異なり、その用途は特定されない。地方交付税のうち、総額の94%は普通交付税、6%は特別交付税として交付される。 普通交付税は、各自治体ごとに算定される基準財政需要額が基準財政収入額を超える場合、その超える額を財源不足額として交付されるものであり、一方、特別交付税は、災害等のほか、特別な財政需要など普通交付税の算定に反映されなかった具体的な事情を考慮して交付されるもの。
基準財政需要額	各自治体ごとの普通地方交付税の計算に用いるもので、各自治体が標準的な行政を合理的な水準で実施したと考えたときに必要と想定される「一般財源の額」であり、各自治体を実際に支出した額あるいは支出しようとする額ではなく、各団体の人口等を基礎として、各行政費目ごとに一定の方法で算出された需要額である。
基準財政収入額	各自治体ごとの普通地方交付税の計算に用いるもので、各自治体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる地方税収入のうち一定割合(75%)により算出された収入額である。
臨時財政対策債	地方財源の不足に対応するため、各自治体において発行が認められる地方債で、地方交付税の一部振替といった性格を持っている。この臨時財政対策債の元利償還金相当額については、その全額が後年度、地方交付税に算入されることとなっている。 なお、通常の地方債と異なり、一般財源として取り扱うこととなっている。
自主財源	地方自治体が自主的に収入し得る財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金等がこれに該当する。
依存財源	国(都道府県)の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいい、地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金、地方譲与税等がこれに該当する。

平成23年度中川町の主な事業と内容

(総務課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
上川北部消防事務組合負担金						
本部費 9,413	131,404				131,404	
常備費 108,673						
非常備費 10,920						
施設費 2,398						
災害対策事業	1,704				1,704	
自然災害や新種疫病に関わる対策を図ります						
町史編纂事業	2,101				2,101	
町史編纂に向けた情報収集を実施します						
移住対策事業						
都市からの移住ニーズを捉え、短期の移住体験施設を整備し、PR活動を実施します	1,706				1,706	
人づくり研修事業						
地域づくり・産業の育成などを図るための人づくり研修事業を実施します	500			84	416	
総合行政情報システム事業						
システム基本利用料 2,835	7,810				7,810	
システム運用利用料 4,975						
財務会計システム導入事業						
システム導入委託 7,455	8,337				8,337	1
システム運用利用料 882						
地域情報通信運営事業						
なかがわ光ネットワークの運営 5,785	9,545			3,500	6,045	1
おしらせ君新規設置工事 3,760						
職員研修事業						
研修計画に基づく職員研修を実施します	1,307				1,307	
自己啓発研修を実施します						
勤労者生活資金・住宅建設融資事業						
勤労者融資制度 生活資金貸付金 5,000	15,000			15,000		
住宅資金貸付金 10,000						

平成23年度中川町の主な事業と内容

(住民課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
住民バス運行事業						
各公共施設への交通手段の確保 住民バス運行委託	6,745		5,000		1,745	
ごみ・し尿処理事業						
西天北5町衛生施設組合負担金	89,682				89,682	
ごみ処理負担金 52,120						
し尿処理負担金 37,742						
社会福祉協議会運営費補助						
地域福祉の推進などの活動を支援するための 運営費補助	7,041				7,041	
介護保険関連事業						
介護予防・生活支援事業運営委託 4,208	13,437	288		1,250	11,899	
地域包括支援センター運営委託 8,844						
介護保険低所得者負担特別対策事業補助 385						
高齢者福祉支援事業						
老人クラブ連合会運営費補助 1,214	2,414	320			2,094	
高齢者就労センター運営費補助 1,200						
障害者福祉支援事業						
地域生活支援 8,566						
在宅障害児施設通所費補助 89	75,572	53,729		480	21,363	
障害者介護給付事業 66,437						
障害児母子通園事業負担金等 480						
敬老事業						
敬老会開催 639	4,395				4,395	
敬老祝金 1,720						
敬老記念品 2,036						
子育て支援事業						
乳幼児等医療費助成 5,300	10,757	2,058		1,318	7,381	2
子育て支援センター運営 5,457						
放課後児童保育運営						
幼児センター運営事業	20,543			9,027	11,516	
幼児センター運営						

平成23年度中川町の主な事業と内容

(住民課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
保健支援事業						
妊婦定期健診交通費補助 150	4,283				4,283	
乳幼児股関節健診補助 21						
特定疾患患者通院費補助 312						
訪問看護ステーション運営補助 1,200						
保健師等人材確保修学資金貸付金助成 600						
看護師就業支度金貸付金助成 2,000						
健康づくり事業						
各種健診の実施 4,619	16,298	1,611		616	14,071	
各種予防接種の実施 3,520						
福祉健康管理システム保守改修料 1,227						
妊婦一般健康診査費助成 1,045						
健康づくり入浴料負担 5,887						
診療所運営事業						
町立診療所運営費助成 45,000	51,837		4,300		47,537	2
町立歯科診療所運営費助成 2,500						
町立診療所眼科検査機器購入 4,337						

平成23年度中川町の主な事業と内容

(経済課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
農業被害対策支援事業						
農業被害対策支援事業 3,812	7,262				7,262	3
農業再生産対策支援事業 3,450						3
農林業振興資金融資事業						
農林業者融資制度	110,000			110,000		
農林業振興資金融資貸付金 110,000						
農業担い手育成事業						
新規就農事業助成金 8,474	9,694		8,400		1,294	4
農村体験実習受入事業 500						
農業後継者奨学金貸付 720						
畑作振興事業						
有害鳥獣農作物被害防止対策等 4,618	6,168				6,168	5
有害鳥獣駆除事業委託 500						
元気な土づくり推進事業補助 1,050						5
畜産振興事業						
中山間地域等直接支払交付金事業 29,399						
家畜衛生対策事業 1,500	33,229	22,031			11,198	
草地土壌改良促進事業 510						6
小規模排水整備支援事業 1,820						6
畜産基盤総合整備事業						
畜産基盤再編促進事業補助 2,814	31,282	5,021		19,794	6,467	7
畜産担い手育成総合整備事業 19,794						
飼料基盤整備促進補助事業 8,674						7
町営牧場運営事業	25,070			8,331	16,739	
町営牧場運営費						
農業用施設維持管理事業						
農業用排水路維持管理 4,407	17,196	2,514	6,200		8,482	
国府地区道営ため池等整備事業調査計画負担金 6,290						8
排水機場維持管理 6,499						

平成23年度中川町の主な事業と内容

(経済課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
林業振興事業						
人工造林推進事業補助 2,096	10,743	5,756			4,987	
21世紀北の森づくり推進事業補助 3,627						
森林整備担い手対策事業補助 310						
森林整備地域活動支援交付金 4,700						
森林整備支援融資資金利子補給 10						
町有林整備事業						
森林環境保全整備	45,499	19,669	18,300		7,530	9
町有林保育等						
商工振興事業						
商工会運営費補助 13,225	61,207			40,000	21,207	10
商工会広域連携事業補助 225						
商工会設立50周年記念事業補助 3,438						
むらおこし支援事業補助(商工会) 125						
中小企業融資制度貸付金 40,000						
中小企業融資資金利子補給 2,370						
地場産業研修センター下水道切替工事 1,824						
観光振興事業						
観光協会運営費補助 7,350	34,577	21,426			13,151	11
天塩川春・発信inながわ運営費補助 500						
各公園維持管理委託 5,301						
地域観光資源活用事業委託 21,426						
道路橋梁維持事業						
維持管理費	21,213			482	20,731	
維持補修費						
道路新設改良事業						
北1丁目1号線・営32線本線・国府18線本線・歌内国府支線 橋梁長寿命化修繕計画策定	346,109	211,400	127,200		7,509	12
除雪事業	98,287	18,161	15,400		64,726	
町道・歩道除雪費・小型ロータリー購入						

平成23年度中川町の主な事業と内容

(経済課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
河川維持事業						
維持管理費	5,494	102			5,392	
維持補修費						
公営住宅維持管理事業						
維持管理事務費	41,049			5,464	35,585	
維持管理修繕費						
地域住宅政策推進事業	41,854	12,000			29,854	
民間賃貸住宅建設支援						
公共土木施設災害過年災害事業						
平成22年災 補助災害事業 11箇所	111,409	50,405	14,100		46,904	13
平成22年災 道路・河川単独災害事業						
農林水産施設災害過年災害事業						
平成22年災 補助災害事業 2箇所	21,064	5,300	600		15,164	14
平成22年災 単独災害事業						

平成23年度中川町の主な事業と内容

(教育委員会)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
中川村交流派遣事業	979		900		79	
中学2年生交流派遣						
中川商業高等学校振興対策協議会助成	2,220		2,200		20	
通学援助・下宿補助・教育環境整備						
中川町高等学校生徒就学支援補助事業	1,248		1,200		48	15
就学支援助成 1,080						
遠距離通学費助成 168						
総合型地域スポーツクラブ	1,250				1,250	
なかがわKids実行委員会運営助成 1,000						
自立支援助成 250						
ふるさと学習プロジェクト事業	928	200			728	
地域特性・地域財産を教材とした 幼小中高一貫の「ふるさと学習」実践事業						
地域講師による学校支援事業						
オフイチャシ調査事業	3,693				3,693	16
測量・試掘調査						
見学会等の普及事業実施						

(特別会計)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足 資料 No.
		国 道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
後期高齢者医療会計 健康づくり事業	3,802			10	3,792	
後期高齢者入浴料負担						
農集会計 農業集落排水 資源循環統合補助機能強化事業	42,309	20,350	10,900		11,059	
調査設計委託・計装機器工事						
簡水会計 中川簡易水道事業(基幹・増補改良)	316,564	90,693	112,900		112,971	17
設計業務委託						
前処理施設増築・計装機器更新						

平成23年度 主な補助金一覧表

(単位:千円)

	補 助 団 体 ・ 事 業 名 等	金 額
① 各種団体運営費補助	自衛隊協力会中川支部	35
	中川町職員福利厚生会	150
	中川町消防後援会	400
	歌内国府自警団	80
	身体障害者福祉協会中川分会	30
	中川町遺族会	200
	中川町老人クラブ連合会	1,214
	中川町森林愛護組合連合会	150
	中川町道路河川愛護組合	300
	連合北海道中川支部	180
	中川町父母と先生の会連合会	180
	中川町文化協会	480
	中川町体育協会	470
	中川町地域子ども会育成協議会	200
	総合型地域スポーツクラブなかがわKids実行委員会	1,000
	総合型地域スポーツクラブ自立支援事業助成	250
	中川町子ども歌留多クラブ	60
	計	5,379
② 公益的法人等に 対する補助	中川町社会福祉協議会運営費補助	7,040
	中川町民生委員協議会補助	1,500
	中川町高齢者就労センター補助	1,200
	中川地域安全推進協議会	200
	中川町農業振興推進協議会	1,426
	中川町商工会運営費補助	13,225
	中川町観光協会運営費補助	7,350
	天塩川春発信inなかがわ事業費補助	500
	医療法人社団櫟会運営費補助	45,000
	医療法人社団五島会運営費補助	2,500
	計	79,941
③ 条例・規則などに基づく事業補助	在宅障害児施設通所費補助	89
	妊婦定期健診交通費補助	150
	妊婦一般健康診査助成	1,045
	乳幼児股関節検診補助	21
	特定疾患患者通院交通費補助	312
	健康づくり入浴料助成事業	5,887
	後期高齢者入浴料助成事業	3,802
	中央小学校行事費補助	310
	中川中学校行事費補助	542
	中川中学校課外活動奨励金	100
	中川商業高校教育振興対策協議会補助	2,220
	高校就学支援補助	1,248
	中川町校長会補助	120
	中川町教頭会補助	80
	教職員研修費補助	171
	中川町教育研究会研修費補助	575
	計	16,672
合 計		101,992

財務会計システム導入事業・新規 ◎事業費 833万円

平成23年度において、財務会計システムをASP・SaaS方式(サービス利用方式)で導入し、業務の適正な管理運用に努めます。

システム導入は、サーバを従来の自庁導入に比較して、更新経費・管理経費および制度改正に伴うシステム改修費が安価となる共同利用型とし、効率的な運用を図ります。

地域情報通信運営事業・新規 ◎事業費 954万円

◆ なかがわ光ネットワークの運営

おしらせ君(IP告知端末器愛称)を活用し、役場庁舎から全世帯・全事業所に情報を発信し、業務の適正な管理運用に努めます。

また、都市と地方との情報格差を解消するため、町とNTTとのIRU契約により、町の光ファイバを賃貸し、超高速ブロードバンドの推進を図ります。

◆ おしらせ君新規設置工事

新規建築物におしらせ君を設置し、気象警報や災害時による地域情報ならびに行政情報などを発信し、住民の安心・安全な暮らしを推進します。

子育て支援事業

◆ 乳幼児等医療費助成事業・新規 ◎事業費 530万円

本町の子ども医療費助成は、北海道との共同事業で行っていますが、北海道の定める助成基準を超えて、3歳未満および非課税世帯の初診時一部負担金に対しても、現在助成をしています。

少子高齢化が進行している現状において、子育て世帯の経済的な負担軽減を図り、次世代社会を担う子どもたちの健やかな育みを推進するため、現行の助成をさらに拡大し、乳幼児から中学生までを対象に、入院、通院診療などの医療費の全額を助成をし、安心して子育てができる支援を行います。

・対象者数	就学前	76名	計	186名
	小学生	73名		
	中学生	37名		

診療所運営事業

◆ 町立診療所眼科検査機器購入事業・新規 ◎事業費 433万円

現在本町の眼科診療については、名寄市立総合病院が平成8年度から実施しています北海道のモデル事業「地域医療支援室運営事業(サテライト事業)」により、医師派遣を受けています。

町民が治療や手術などの経過観察として、サテライト派遣医師の診察を受けるため、眼科検査機器類を導入し、さらに視能訓練士の派遣を受け、眼科診療の充実を図ります。

・導入機器類	眼底カメラ	1台
	オートレフラクトメーター	1台
	オートレンズメーター	一式
	トライアルレンズ・キャビネット	1台

農業被害対策支援事業

昨年度の異常気象による農業被害は、農家経済に大きな打撃を与えました。農業が基幹産業である中川町にとって、農家経済の打撃は地域経済に大きな影響を及ぼします。

このような未曾有の非常事態における状況下で農家経営の再生産への意欲高揚あるいは地域経済活性化に向けた支援事業を取り組みます。

◆ 農業被害対策支援事業・新規 ◎助成額 381万円

昨年 of 集中豪雨により、土砂流入した草地を更新整備する被災農家に対して自家更新資材(土改材、肥料、種子)購入経費の一部を支援します。

・ 支援基準

支 援 内 容	支 援 額	備 考
更新整備に伴う資材購入経費に対して支援 被災草地面積:63.54ha 支援対象者:被災農家 21 戸	10a当り 6,000 円	JA北はるか中川支所

◆ 農業再生産対策支援事業・新規 ◎助成額 345万円

昨年 of 高温多雨により、畑作・野菜農家においては各作物の病害虫の多発、生理障害などにより、収量の激減、品質の低下により粗生産額は大きく低下しました。

このことにより、平成23年度の再生産の確保と経営の安定を図るため、畑作・野菜農家に対して再生産支援金として助成します。

・ 支援基準

各作物作付面積に平年値収量(H15～H21 の 7 中 5)対比平成22年度収量の減収率を乗じて、この合計を減収指標とし、その指標の程度により支援金として助成します。

減収指標	0.01 未満	0.01～ 1.00	1.01～ 1.50	1.51～ 3.00	3.01～ 10.00	10.01 以上
支 援 金 (円)	50,000	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
対象農家	5 戸	1 戸	1 戸	1 戸	4 戸	2 戸

※ 対象農家戸数:14戸

農業担い手育成事業

◆ 新規就農事業・継続 ◎助成額 847万円

○ 専兼業別農家戸数の推移 ※農林業センサスより（単位：戸、人）

年次	総農家	専 業	兼 業	農家人口	後継者不在率
S60	157	89	68	635	
H 2	136	66	27	538	
H12	93	66	27	361	57%
H17	76	57	19	300	58%
H19	65	54	11		62%
H20	61	57	4		62%
H21	59	55	4		49%
H22	60	56	4		47%

農業従事者の高齢化や後継者のいない農家が増加するなど、担い手不足が、深刻化 しています。

○平成23年度の新規就農者対策事業

（平成21年11月に1名が保有合理化事業により就農）

- ① 営農技術習得費助成対象者 1名
- ② 経営自立安定補助対象者 4名
- ③ 農場リース料助成対象者 2名
- ④ 固定資産税奨励金交付対象者 1名
- ⑤ 新規就農推進員設置 2名

畑作振興事業

◆ 有害鳥獣農作物被害対策等・継続 ◎事業費 461万円

本町の有害鳥獣による農作物の被害は年々増え、特にエゾシカは個体数の増加により10数年前までの生息領域を大きく広げ、時には十数頭の群れが農作物に多大な被害を与えています。

クマの出没件数も年々増えており、スイートコーン、デントコーン畑を中心に被害が拡大しています。また近年、アライグマも頻繁に現れるようになり畜舎内の飼料盗食、野菜の食害などの被害が出ています。

また、中川町塵芥処理場が閉鎖されたことにより、カラスの大群が市街地・農村地域に領域を移し、畜舎内で家畜を襲う等の被害状況となっています。

有害鳥獣の駆除に当っては、北海道猟友会名寄支部中川部会に委託し農作物等への被害防止に努めます。

エゾシカ駆除に伴う捕獲残渣処理について、今年度より一頭当り5千円の補償費を交付し、残渣の適正に処理します。

- 有害鳥獣駆除
 - ・カラス、ドバト駆除(60羽)
 - ・熊駆除(2頭)
 - ・エゾシカ駆除(150頭)
- 特定外来生物防除
 - ・アライグマ駆除(80頭)

◆ 元気な土づくり推進事業・継続 ◎助成額 105万円

畑作・野菜農家の土づくりに堆肥を施用することは

- ① 土壌中の様々な微生物を活性化させる
- ② 土壌の物理性と化学性を改善する
- ③ 肥料成分の土壌への補給と流出防止

などの総合的な作用により「元気な土づくり」となります。

畑作農家が土を元気にし、安全で高品質な作物生産をするために、畜産農家の副産物の良質堆肥の有効活用することを支援します。

- 対象者 中川町の畑作・野菜農家
- 対象経費 堆肥10m³以上の購入に要した経費
- 助成基準 良質堆肥購入に対して助成する。 1m³当り150円(定額)

畜産振興事業

◆ 草地土壌改良促進事業・継続 ◎助成額 51万円

町の飼料畑は、堆肥散布と化成肥料により収量を確保してきました。

長年投入した化成肥料による酸性化あるいは近年の酸性雨等により、土壌中の石灰が多量に持ち出され、年々土壌PHが低くなって酸性化が進行し深刻な状態となっています。

土壌の酸性化は、作物の生育量を低下させ収量・品質に大きな影響を与えるため、土壌のPHを適正範囲に回復させ、良質・安全粗飼料を生産するために土壌改良資材(ライムケーキ)購入経費に対して支援します。

※ JA北はるかは土壌改良のコスト低減対策として、ライムケーキの散布を新農協振興計画で推進しています。

・ 助成基準

事業内容	補助率	備考
土壌改良資材(ライムケーキ)購入経費に対して助成 ・助成対象者－畜産農家	1/2	JA北はるか中川支所

◆ 小規模排水整備支援事業・継続 ◎助成額 182万円

本町の基盤整備は主に、道営・公社営事業により実施されてきました。

しかし、近年農業経営環境の悪化と事業費の負担率の増等により、事業量が縮減傾向にあります。

公共事業では対処が難しい小規模な排水整備に対して支援します。

・ 助成基準

事業内容	補助率	備考
農地の暗渠・明渠排水整備に伴う請負施工の経費に対して助成 ○ 対象農地 ・個人の経営地の暗渠および隣接する明渠 ※ 国・道事業導入圃場は対象外	1/2	JA北はるか中川支所

畜産基盤総合整備事業

◆ 畜産基盤再編促進事業・継続 ◎助成額 281万円

平成14年着工の「畜産基盤再編総合整備事業」を契機に本町畜産は規模拡大等により新たな畜産再編に取り組んでいます。これらの規模拡大再編農家に対し支援事業を実施し本町畜産基盤の再編を促進します。

- ・ 助成基準(H17・H18 借入資金対する利子補給)

事業内容	補助率	備考
「畜産基盤再編総合整備事業」を核とした規模拡大農家に対して事業費および借入制度資金の1千万円を限度として10%を5年間均等助成 また、借入資金の利息に対して借入の年度から7年間、60%の利子補給。	定額 事業費・借入資金の10% 5年間均等助成 利子補給60%7年間	JA北はるか 中川支所

◆ 飼料基盤整備促進事業・継続 ◎助成額 867万円

平成21年度から着工した「畜産担い手育成総合整備事業」の草地造成・整備・排水整備の事業費負担割合は国費50%、道費(草地担い手育成支援特別対策事業)15%、自費35%となっていますが、10%を町費で上乗せ助成し自己負担25%に負担軽減を図ります。

- ・ 助成基準

事業内容	補助率	備考
「畜産担い手育成総合整備事業」で整備する草地造成・草地整備・排水整備の事業費に対して上乗せ助成	定額 事業費の25%	事業期間 H21～24 4年間

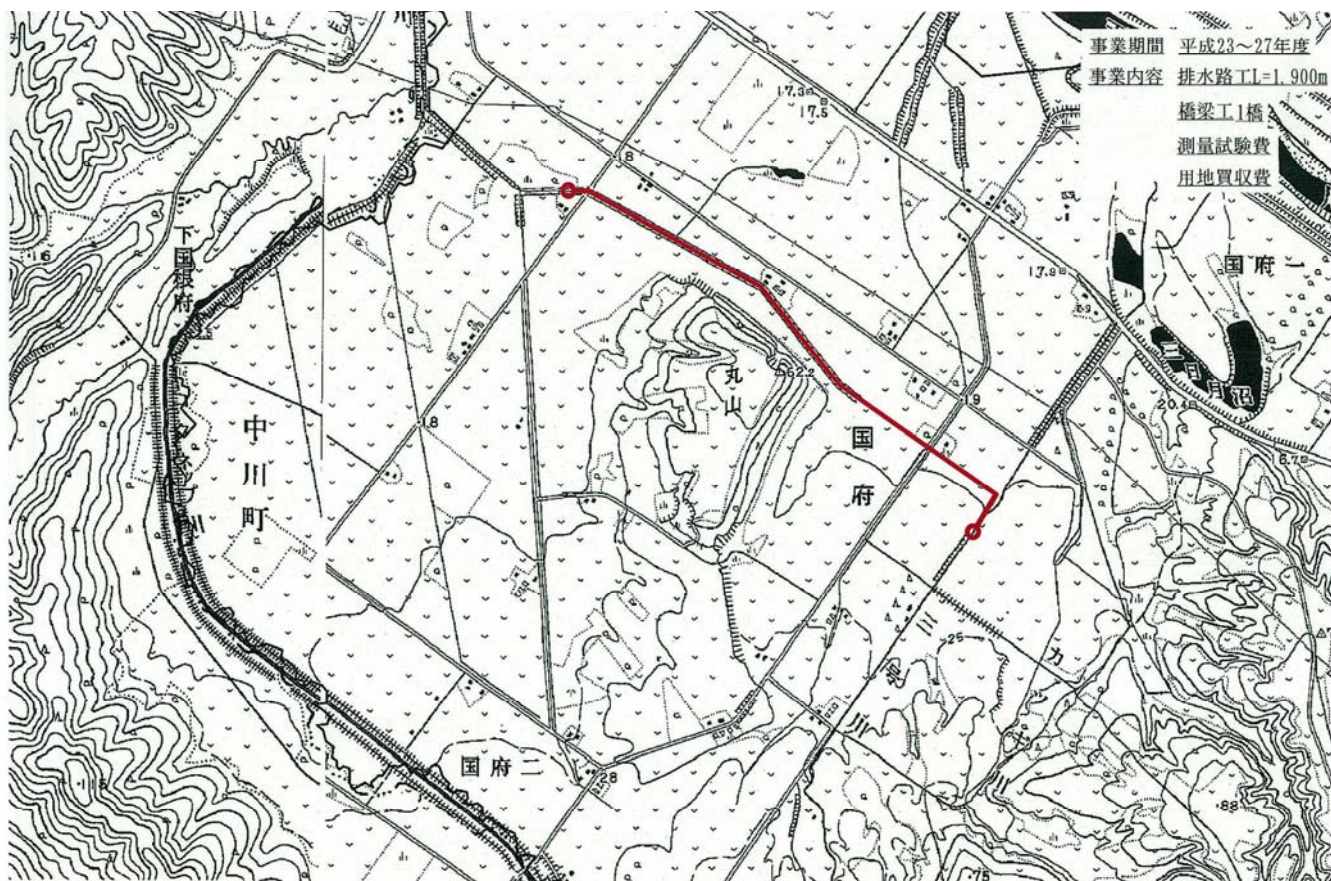
○ 平成23年度「畜産担い手育成総合整備事業」計画事業量

草地造成	0.10ha
草地整備改良	32.60ha
用排水(排水)	16.00ha

農業用施設維持管理事業

◆ 国府地区 道営ため池等整備事業調査計画負担金・新規

◎負担額 629万円



補足資料9-1

町有林整備事業

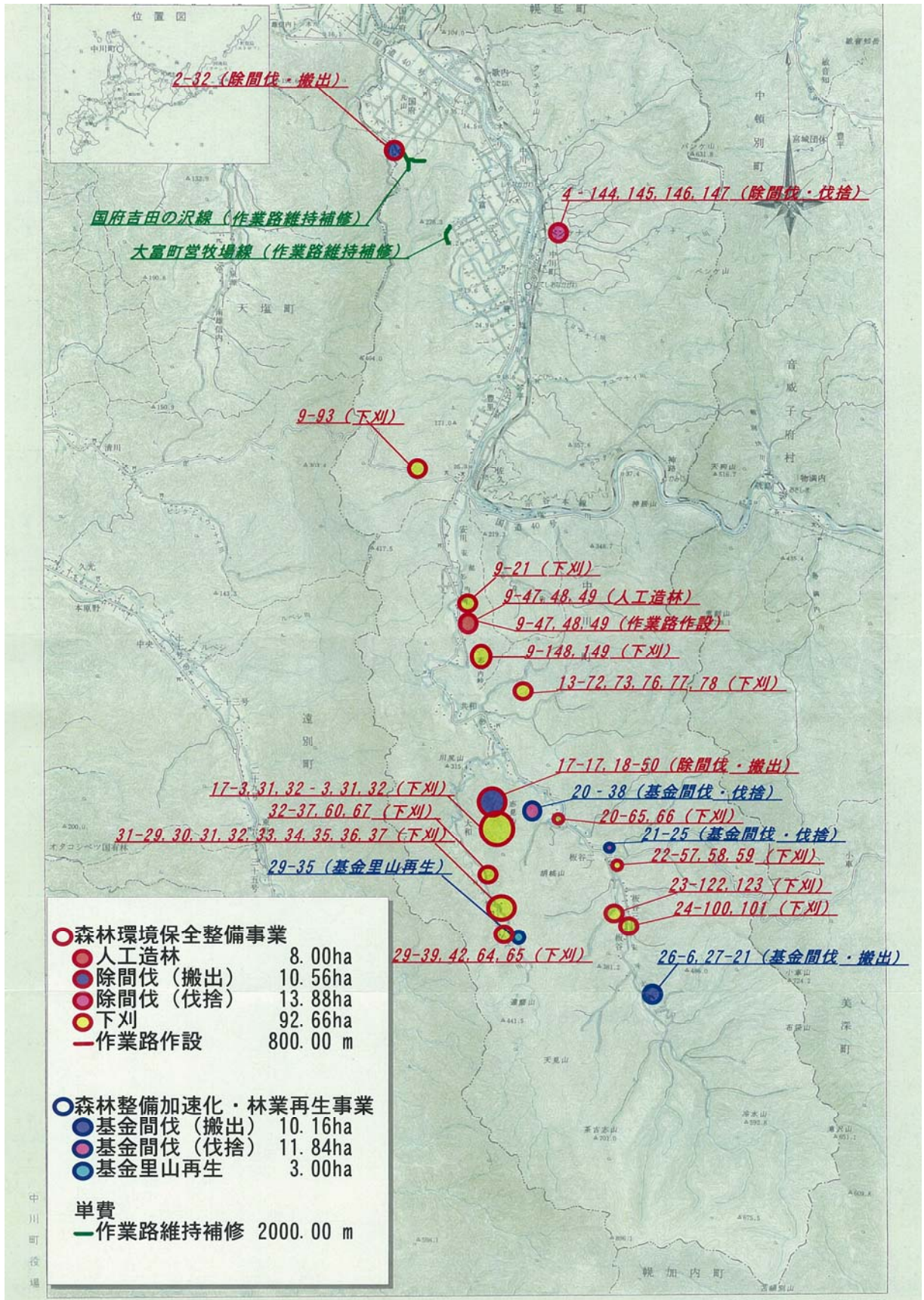
◆ 森林情報緊急整備 森林GIS構築事業・新規 ◎事業費 391万円

現在の町有林管理は、土地情報と森林施業情報を個別管理しています。また、森林ごとの施業経歴が管理されていないため、適切な管理体系の構築が困難な状況にあります。

今年度、道補助事業により森林GIS整備し、森林情報の可視化、路網の台帳管理など 図り適正な町有林管理に努めます。

町有林整備事業

◆ 町有林整備事業・継続 ◎事業費 4,158万円



商工振興事業

◆ 商工会運営費補助事業・継続 ◎助成額 1,322万円

商工業における経営に関する指導機関である商工会が、健全な運営を確保するため、商工会へ人件費と事務費について支援します。

○助成内容

- ・ 補助対象人件費
- ・ 補助対象事務費

※ 商工会予算3,365万円、町補助金1,322万円、道補助金1,172万円

◆ 商工会設立50周年記念事業・新規 ◎助成額 343万円

商工会は、昭和36年1月26日に設立され、平成23年に設立50周年を迎えるにあたり、「記念誌発行」「記念式典」「50周年プレミアム商品券発行」の事業を実施します。

プレミアム商品券等が地域の商工振興の一環と考え、「記念誌発行」、「50周年プレミアム商品券発行」に助成します。

○助成内容

①「記念誌発行」

記念誌作成等の経費37万円の1/2を助成します

②「50周年プレミアム商品券発行」

発行 2,000万円(@500×40,000枚)に対し15%のプレミア付加と

発行等経費の1/2を助成します

- ・ プレミア分2,000万円×15%=300万円
- ・ 発行等経費の1/2を助成(助成額25万円を上限)

観光振興事業

◆ 観光協会運営費補助事業・継続 ◎助成額 735万円

観光協会は観光施設や名所の紹介、秋味まつり等各種イベントの開催、自然体験型メニューの開発と振興、新たな観光資源の発掘を通して、観光交流人口の増加に向け中川町のPRを行っています。

中川町の観光における総合窓口として協会に、各種イベント等の開催に伴う事業費について支援します。

◆ 地域観光資源活用事業委託・継続 ◎事業費 2,142万円

地域の観光資源を活用し、新たな観光資源の研究と開発を行います。

また、専門のコーディネーターを配置し、入込み客の増加を目指します。

※ 北海道ふるさと雇用再生特別対策基金を活用。

○ 事業期間

平成22年度、平成23年度の2年間

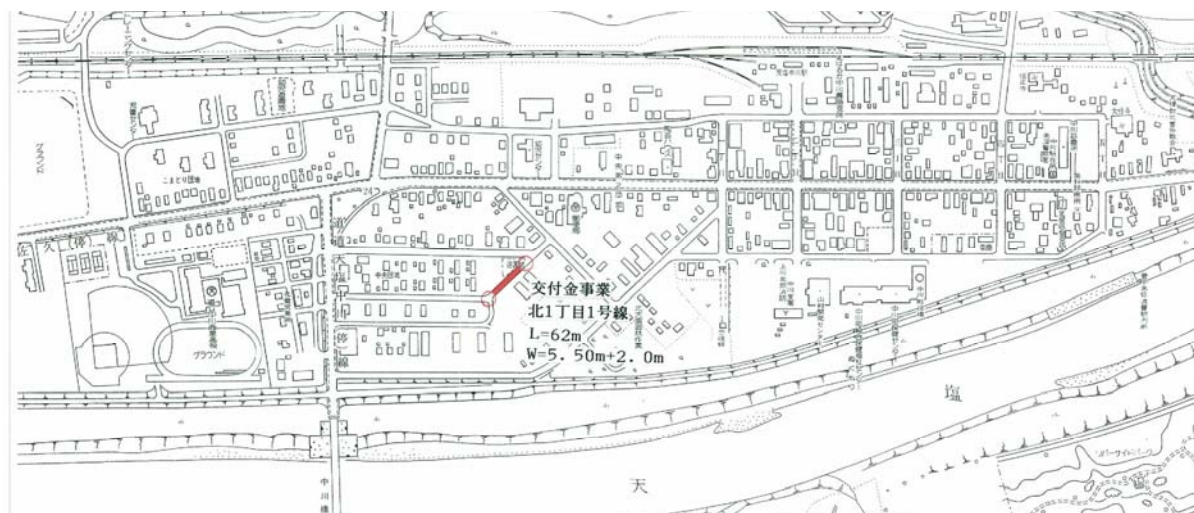
○ 委託内容

- ・ 観光専門員の配置と育成
- ・ 地域の観光資源を活用したインストラクター養成
- ・ 地場産品、観光商品の研究開発及び商品化によるブランド化

※ 雇用者 4名

道路新設改良事業 ◎事業費 3億4,610万円

◆ 町道北1丁目1号線



◆ 町道菅32号線本線



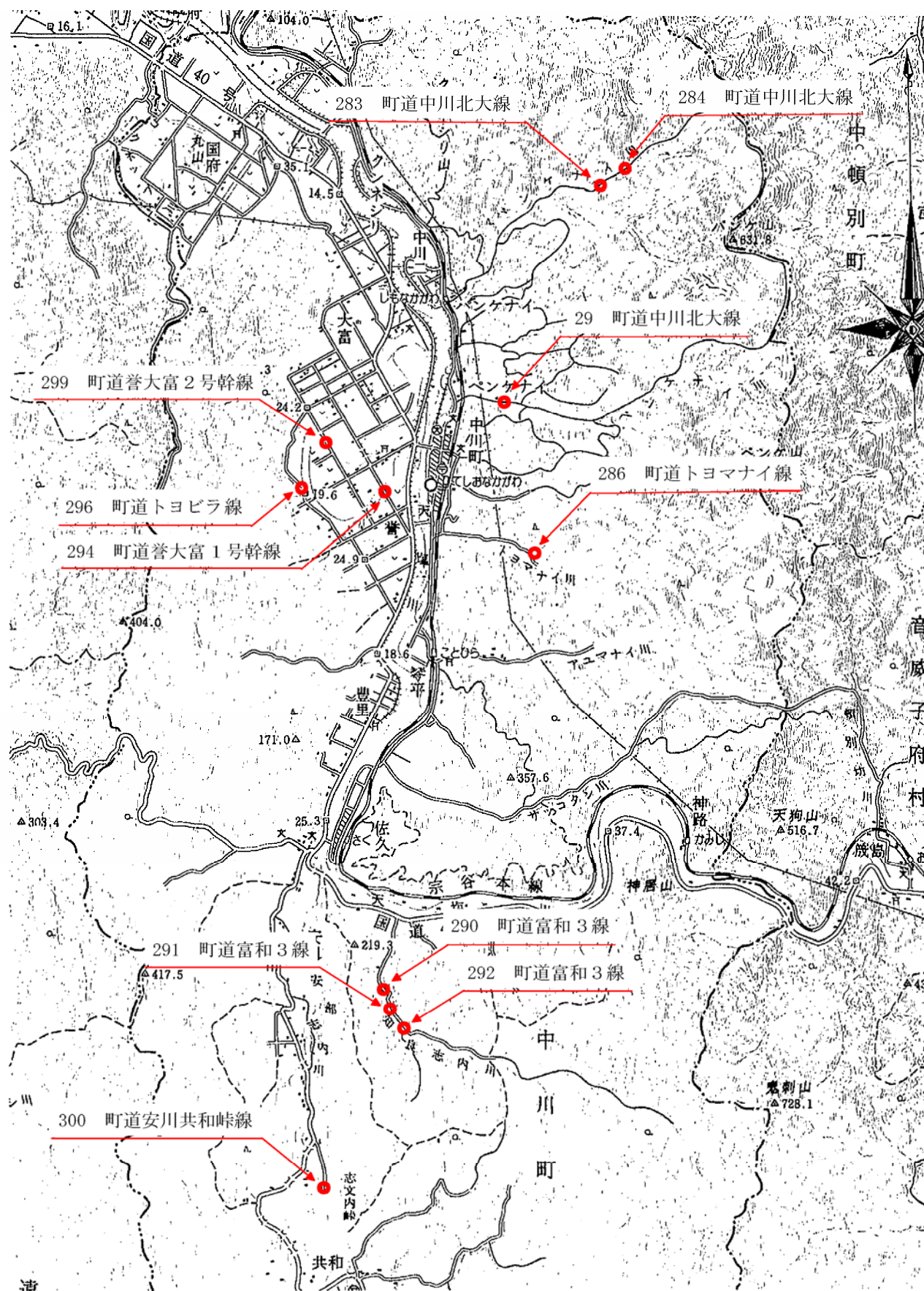
◆ 町道国府18線本線、歌内国府支線



公共土木施設災害過年災事業

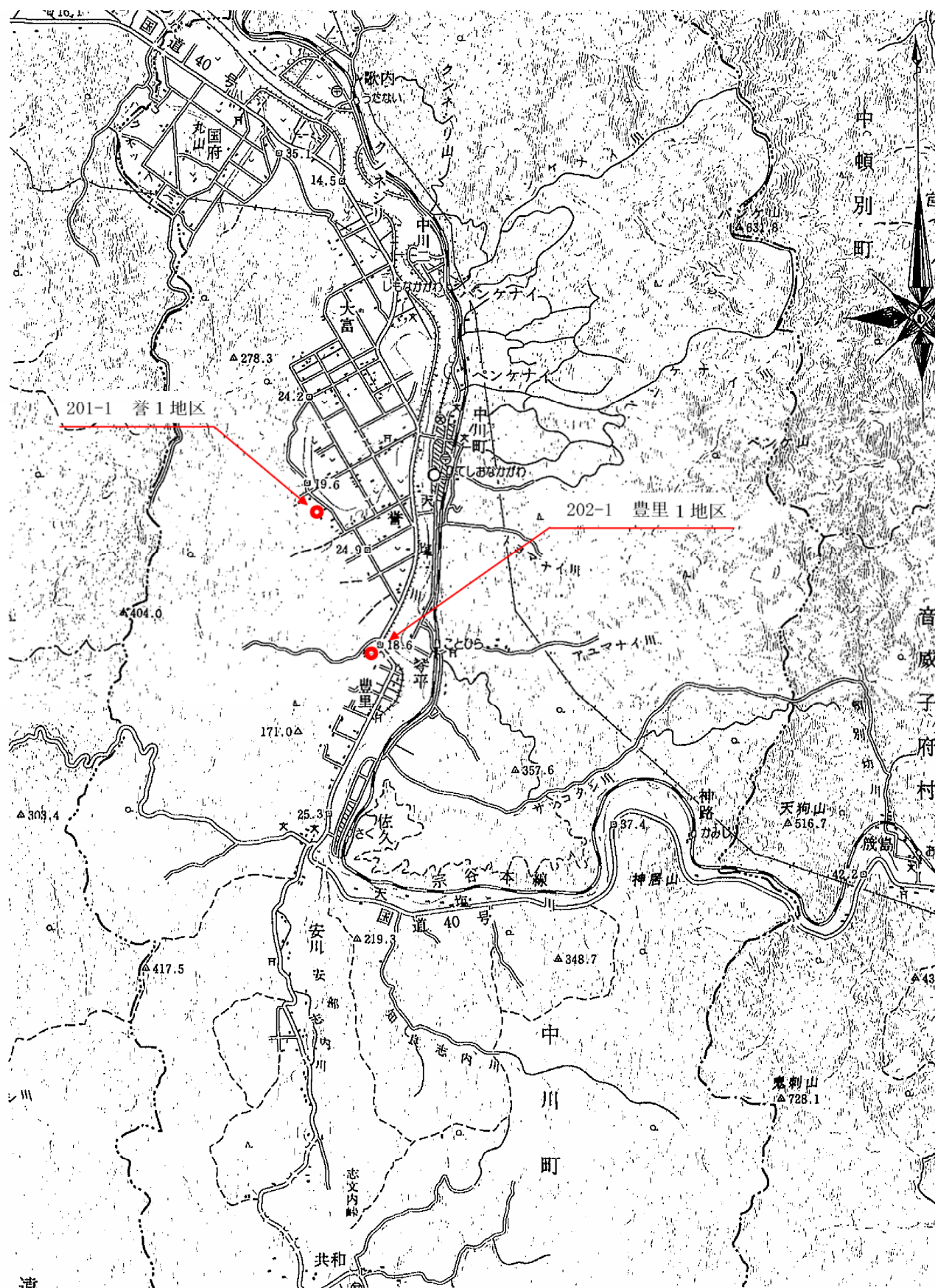
◎事業費

1億1,140万円



農林水産施設災害過年災事業

◎事業費 2,106万円



中川町高等学校生徒就学支援補助事業

◆ 就学支援助成・新規 ◎助成額 108万円

中川町における高等学校教育の機会均等と地域社会に有為な人材の育成を図るため、就学費の負担者に対し、就学費の一部を助成します。

【 補助対象者 】

補助金の交付の対象者は、中川町に居住し、かつ、中川町立中川中学校を卒業した高等学校生徒の就学費を負担する者とする。

【 補助対象学校 】

- (1) 道立、市町村立又は私立の高等学校
- (2) 高等専門学校
- (3) 高等課程を置く専修学校

【 補助の期間 】

補助の期間は、就学した年度から3年間とする。ただし、4年制の定時制および通信制の高等学校については、就学した年度から4年間とする。

【 補助金の額 】

補助金の額は、月額10,000円(年額120,000円)とする。

◆ 遠距離通学費補助金・新規 ◎事業費 16万円

中川町における高等学校教育の機会均等と地域社会に有為な人材の育成を図るため、通学費の負担者に対し、通学費の一部を助成します。

【 補助対象者 】

補助金の交付の対象者は、次の各号に掲げる要件をすべて満たす者とする。

- (1) 中川町内に居住し、かつ、中川町内から高等学校に通学している生徒の通学費を負担している者
- (2) 通学距離が概ね3キロメートル以上ある高等学校生徒の通学費を負担している者
- (3) 中川町立中川中学校を卒業した高等学校生徒の通学費を負担している者

【 補助の期間 】

補助の期間は、就学した年度から3年間とする。

【 補助金の額 】

補助金の額は、次の各号に定める額とする。

- (1) 通学距離が3キロメートル以上5キロメートル未満の者 月額 4,500円
- (2) 通学距離が5キロメートル以上8キロメートル未満の者 月額 7,000円
- (3) 通学距離が8キロメートル以上の者 月額 9,500円

オフイチャシ調査事業 ◎事業費 369万円

期 間：平成23年10月20日（木）～10月31日（月）

場 所：オフイチャシ跡（F-24-03；昭和50年登録）中川町佐久（国有林1012林班い小班）

調査体制：北海道開拓記念館、北海道教育委員会と共同で調査。

【目 的】

アイヌ民族の歴史遺産である「オフイチャシ跡」の基礎調査（測量・試掘）を行い、調査で得られた学術的情報に基づき、中川町の歴史、北海道の歴史、アイヌ民族の歴史を学ぶための教育的文化資源としての活用を図る。今後の保全・整備計画については、調査結果に応じて検討を行う。

【調査内容】

- ・ チャシ跡の形態および遺構の把握のための詳細測量の実施。
- ・ 遺溝の形態・規模および時代性を確認するための試掘の実施。

【遺跡の内容】

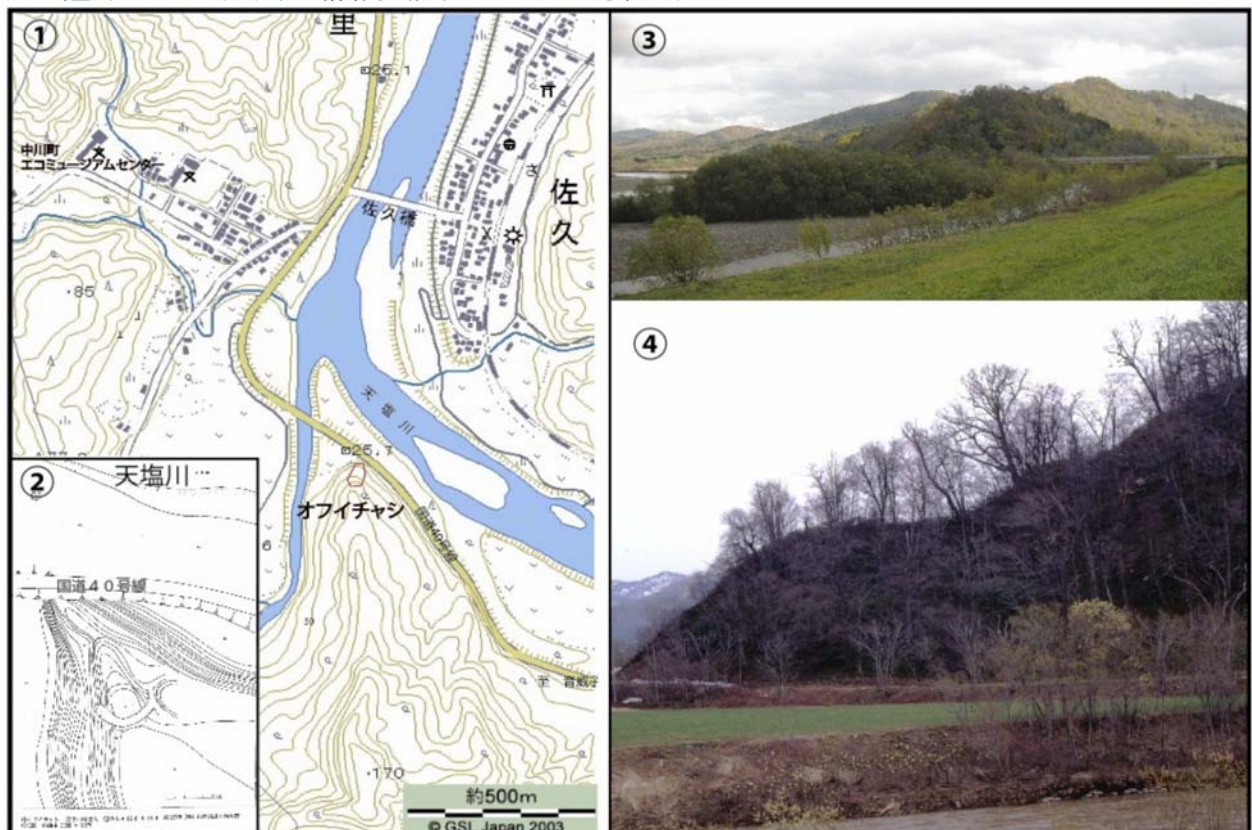
オフイチャシ跡は、天塩川と安平志内川との合流地点に位置し、幅約4.5m、深さ約1.5mのU字形の壕（約40m）がある。安平志内川の河口付近では、国道工事の際に土器や石器が出土している（鎌塚氏寄贈；展示中）。また、アイヌコタンがあったことも記録に残っており、江戸末期の探検家・松浦武四郎が天塩川流域踏査の際に、このコタンに宿泊もしくはアイヌと交流した。

【調査に至る経緯】

天塩川水系には八基のチャシ跡が確認されているが、詳細な測量や発掘調査は行われていない。そのなかでも天塩川水系最大のオフイチャシ跡は、河川交通の要所にあるという立地から、これまで学術的調査の必要性が望まれてきた。またエコセンターでは、チャシに関する展示や森の学校をはじめとする普及事業で町内チャシ跡の探訪を行ってきたが、独自のデータがない。

一方、オフイチャシ跡を含む佐久・安川地区には自然・歴史・産業財産が多くあり、薄荷栽培／蒸溜再現をはじめとして地域の記憶や財産を調査・整備し、中川エコミュージアムを進めつつある。

このように、学術的必要性、地域の歴史的資源、地域の教育的文化資源としてアイヌ民族の歴史遺産であるオフイチャシ跡についての正確かつ詳細な調査を実施し、さらにそれを地域のもつ財産・魅力として町内外に情報発信することが必要である。



①位置図、②オフイチャシ跡略測図、③オフイチャシ跡；天塩川築堤、④安平志内川築堤より

簡易水道事業特別会計

◆ 中川簡易水道事業(基幹・増補改良)・継続

◎事業費 3億1,656万円

中川簡易水道基幹・増補改良事業

事業期間 平成22～23年度

事業内容 浄水施設増築A=54m²

前処理設備(急速ろ過)増設1基
機械計装設備更新1式

